

First Voyage

From Grammar to Reading

大学基本英文法&リーディング

Keiko Kimura

Kenjiro Tagawa

Edward R. Howe



NAN'UN-DO

First Voyage
From Grammar to Reading

Keiko Kimura / Kenjiro Tagawa / Edward R. Howe

©2005 All rights reserved



はじめに

本書は、大学生のみなさんが英語の基本をもう一度はじめから学びなおすためのテキストです。Unit 0 から Unit 21 までの計 22 課にわたり、英文の基本的な仕組みを理解し、そこで得た知識を読解に応用する練習を繰り返します。

各課の最初の 3 ページ (Unit 0 のみ全 4 ページ) では、英文法の解説を読みながら練習問題を解いていきます。各ページは完結した内容となっており、ページ上部の解説を参照しつつページ下部の練習問題を解くことができます。英作文と英文書き換えの問題に取り組むことにより、自分で英文を書きながら文構造を能動的に身につけていきましょう。

また、苦手とする人が多い文法項目 (Be 動詞と一般動詞の区別、第 5 文型、分詞の用法など) についてはとくに解説と練習問題の量を多めにとってあるので、こうした分野を理解仕切れずにいた人にとっては、苦手意識を克服するよい機会となるでしょう。

各課 (Unit 0 を除く) の 4 ページ目は Unit 1 から Unit 21 を通して、皆さんも良く知っている、「タイタニック号遭難」についての読み物です。その課で習得した文法事項を文中に含んだ構成にしてあります。

英語を苦手をしている人は、「難しそう…」と感じるかもしれません。けれども、あまり細かいことにとらわれず、豊富な「脚注」に照らしながら読み進めて行けば、きっと楽しめることでしょう。日本語による「問い」も読解の大きなヒントになるはずです。是非根気強く、楽しみながら読み進んでほしいと思います。

この書が皆さんにとって、今後の英語習得に向けての大きなステップとなることを願ってやみません。

CONTENTS

Unit 0	Be 動詞と一般動詞	8
Unit 1	否定文	12
	“It’s the Titanic!”	
Unit 2	疑問文	16
	“A Floating Palace”	
Unit 3	助動詞	20
	Departure	
Unit 4	第 1 文型と第 2 文型	24
	Iceberg (1)	
Unit 5	第 3 文型と第 4 文型	28
	Iceberg (2)	
Unit 6	進行形	32
	Iceberg (3)	
Unit 7	受動態	36
	Lifeboat	
Unit 8	第 5 文型 (知覚、認識など)	40
	The Miracle of Philip Aks (1)	
Unit 9	第 5 文型 (使役、許可、願望など)	44
	The Miracle of Philip Aks (2)	
Unit 10	完了形	48
	The Miracle of Philip Aks (3)	

Unit 11	動名詞	52
	Mr. Smith's "White Lie"	
Unit 12	不定詞 1	56
	Together until the End of Their Lives (1)	
Unit 13	不定詞 2	60
	Together until the End of Their Lives (2)	
Unit 14	分詞	64
	The Californian	
Unit 15	名詞節と副詞節	68
	The Carpathia	
Unit 16	分詞構文	72
	Radio Officers	
Unit 17	関係代名詞	76
	Firemen	
Unit 18	関係副詞	80
	Eight Courageous Musicians (1)	
Unit 19	比較 1	84
	Eight Courageous Musicians (2)	
Unit 20	比較 2	88
	Only 705 Survivors	
Unit 21	仮定法	92
	If Only ...	

付 録

主語と Be 動詞の短縮形

I am → I'm, You are → You're, He is → He's, She is → She's,
It is → It's We are → We're, They are → They're

Be 動詞と not の短縮形

are not → aren't, is not → isn't, was not → wasn't,
were not → weren't

do, does, did と not の短縮形

do not → don't, does not → doesn't, did not → didn't

3 単現の s

1. sh, ch, s, x で終わる動詞には es をつける。
例) finishes, watches, passes
2. 子音 + y で終わる動詞は, y を i に変えて es をつける。
例) fly → flies, try → tries

過去形と過去分詞の ed

1. 最後の 3 文字が子音 + 母音 + 子音で, なおかつその音節にアクセントがおかれる動詞は, 最後の子音を重ねてから ed をつける。
例) prefer → preferred, control → controlled
2. 子音 + y で終わる動詞は, y を i に変えて ed をつける。
例) study → studied

現在分詞と動名詞の ing

最後の 3 文字が子音 + 母音 + 子音で, なおかつその音節にアクセントがおかれる動詞は, 最後の子音を重ねてから ing をつける。
例) begin → beginning

人称代名詞の格変化

人称代名詞は文中での働きによって形が変わる。

I — my — me, we — our — us, you — your — you
he — his — him, she — her — her, they — their — them

不規則動詞の活用

原形	過去形	過去分詞形
feel	felt	felt
keep	kept	kept
sleep	slept	slept
leave	left	left
meet	met	met
catch	caught	caught
teach	taught	taught
buy	bought	bought
find	found	found
sell	sold	sold
tell	told	told
stand	stood	stood
make	made	made
hear	heard	heard
come	came	come
run	ran	run
become	became	become
beat	beat	beaten
sing	sang	sung
swim	swam	swum
wear	wore	worn
break	broke	broken
speak	spoke	spoken
steal	stole	stolen
write	wrote	written
drive	drove	driven
know	knew	known
grow	grew	grown
see	saw	seen
go	went	gone
fly	flew	flown
fall	fell	fallen
do	did	done
give	gave	given
put	put	put

Unit 0

Be 動詞と一般動詞

Be 動詞 (～である, ～にいる) の文と一般動詞 (～する) の文を区別しよう。

① Be 動詞の文 (Be 動詞 < am, are, is, was, were > は「～である」「～にいる」という意味。)

1. I **am** a student. 私は学生**である**。
2. He **was** in London. 彼はロンドンに**いた**。
3. You **are** a teacher. あなたは教師**である**。
4. She **was** in Canada. 彼女はカナダに**いた**。

② Be 動詞の形 (現在形は are, 過去形は were が標準。1 人称単数と 3 人称単数は例外。)

		現在	過去			現在	過去
1 人称単数	I 私	am	was	1 人称複数	we 私たち	are	were
2 人称単数	you あなた	are	were	2 人称複数	you あなた方	are	were
3 人称単数	He, She, It Tom, Mary, ...	is	was	3 人称複数	They, the girls, ...	are	were

Exercise 1

Be 動詞 (am, are, is, was, were) を用いて英訳しなさい。

1. 私は学生です。 _____
2. 私は学生でした。 _____
3. 私たちは学生です。 _____
4. 私たちは学生でした。 _____
5. あなたは学生です。 _____
6. あなた方は学生です。 _____
7. 彼は看護師です。 _____
8. 彼は看護師でした。 _____
9. 彼女は看護師です。 _____
10. 彼女は看護師でした。 _____
11. トムは医師です。 _____
12. トムとメアリーは医師です。 _____

単語 : (a) student(s), (a) nurse(s), Tom, and, Mary, (a) doctor(s)

3 一般動詞の文（一般動詞は「歩く」「話す」など、動作・行為を表す。）

1. I **run**. 私は**走る**。
2. You **read** a book. あなたは本を**読む**。
3. He **plays** the guitar. 彼はギターを**弾く**。
4. She **smiled**. 彼女が**微笑んだ**。

4 一般動詞の形（現在形には何もつけず、過去形には ed をつけるのが標準。ただし、主語が **3 人称** で**単数**のとき、**現在形**の一般動詞には **s** が **es** がつく。< **3 単現の s** >）

		現在	過去			現在	過去
1 人称単数	I	play	played	1 人称複数	we	play	played
2 人称単数	you	play	played	2 人称複数	you	play	played
3 人称単数	he, she, it, Tom, Mary, ...	plays	played	3 人称複数	they, ... the girls	play	played

5 不規則動詞（一部の動詞は不規則な変化をするので注意する。< p.7 参照 >）

原形	過去形	原形	過去形	原形	過去形	原形	過去形
walk	walked	sleep	slept	speak	spoke	cut	cut

Exercise 2

一般動詞を用いて英訳しなさい。

1. 私はピアノを弾く。 _____
2. 私はピアノを弾いた。 _____
3. 私たちはピアノを弾く。 _____
4. 私たちはピアノを弾いた。 _____
5. 彼はピアノを弾く。 _____
6. 彼はピアノを弾いた。 _____
7. 彼女はピアノを弾く。 _____
8. 彼女はピアノを弾いた。 _____
9. アンは日本語を話す。 _____
10. アンは日本語を話した。 _____
11. 彼らは日本語を話す。 _____
12. 彼らは日本語を話した。 _____

単語 : play, the piano, Ann, speak-spoke-spoken, Japanese

Exercise 3

Be 動詞 (am, are, is, was, were) を用いて英訳しなさい。

1. 僕は幸せです。 _____
2. 僕は幸せでした。 _____
3. 私たちは忙しい。 _____
4. 私たちは忙しかった。 _____
5. あなたは日本にいる。 _____
6. あなたは日本にいた。 _____
7. 君達はローマにいる。 _____
8. 君達はローマにいた。 _____
9. 彼は有名だ。 _____
10. 彼は有名だった。 _____
11. 彼女は芸術家だ。 _____
12. 彼女は芸術家だった。 _____
13. 彼らはパイロットだ。 _____
14. 彼らはパイロットだった。 _____
15. 君のお父さんは教師だ。 _____
16. 君のお父さんは教師だった。 _____
17. ジョンのギターは重い。 _____
18. ジョンのギターは重かった。 _____
19. その犬たちは空腹だ。 _____
20. その犬たちは空腹だった。 _____
21. アンとメアリーは友人だ。 _____
22. 私の兄は医師だ。 _____
23. 私の兄たちは医師だ。 _____

単語: happy, busy, in Japan, in Rome, famous, (an) artist(s), (a) pilot(s), father, (a) teacher(s), John's guitar, heavy, the dogs, hungry, Ann, and, Mary, (a) friend(s), I-my-me, (a) brother(s), (a) doctor(s)

Exercise 4 一般動詞を用いて英訳しなさい。

1. 私はプールで泳ぐ。 _____
 2. 私はプールで泳いだ。 _____
 3. 私たちは寿司を食べます。 _____
 4. 私たちは寿司を食べました。 _____
 5. 君はテレビを見る。 _____
 6. 君はテレビを見た。 _____
 7. 君達はサッカーをする。 _____
 8. 君達はサッカーをした。 _____
 9. トムはバスケットをする。 _____
 10. トムはバスケットをした。 _____
 11. リサは車を持っている。 _____
 12. リサは車を持っていた。 _____
- 単語 : swim-swam-swum, in the pool, eat-ate-eaten, sushi, watch, television, soccer, basketball,
Lisa, have (has)-had-had, (a) car(s)
13. 彼らはジャズを聴く。 _____
 14. 彼らはジャズを聴いた。 _____
 15. 君の親父はワインを飲む。 _____
 16. 君の親父はワインを飲んだ。 _____
 17. ジムはジャズが好きだ。 _____
 18. ジムはジャズが好きだった。 _____
 19. その列車は横浜に止まる。 _____
 20. その列車は横浜に止まった。 _____
 21. 私たちは彼と話す。 _____
 22. 私たちは彼と話した。 _____

単語 : listen to jazz, drink-drank-drunk, wine, like, the train, stop, at Yokohama, talk with him

Unit 1

否定文

Be 動詞の文は not を付け足す。一般動詞の文は do not, does not, did not を前に置く。

① Be 動詞の否定文 (Be 動詞 < am, are, is, was, were > の後ろに not を入れる。)

1.	We	are	(not)	happy.	私たちは幸せだ。(ではない)
2.	We	were	(not)	happy.	私たちは幸せだった。(ではなかった)
3.	We	are	(not)	in Rome.	私たちはローマにいる。(いない)
4.	We	were	(not)	in Rome.	私たちはローマにいた。(いなかった)

Exercise 1

Be 動詞 (am, are, is, was, were) を用いて英訳しなさい。

1. 私は忙しい。 _____
2. 私は忙しくない。 _____
3. 私は忙しかった。 _____
4. 私は忙しくなかった。 _____
5. 君は学生だ。 _____
6. 君は学生ではない。 _____
7. 君は学生だった。 _____
8. 君は学生じゃなかった。 _____
9. 彼は金持ちだ。 _____
10. 彼は金持ちじゃない。 _____
11. 彼は金持ちだった。 _____
12. 彼は金持ちじゃなかった。 _____
13. 彼女はパリにいる。 _____
14. 彼女はパリにいない。 _____
15. 彼女はパリにいた。 _____
16. 彼女はパリにいなかった。 _____

単語 : busy, (a) student(s), rich, in Paris

② 一般動詞の否定文（現在なら **do not**, 過去なら **did not** を動詞の前に置く。ただし、主語が3人称単数で現在なら **does not** を置く。いずれの場合も動詞を原形にする。）

1.	We		play baseball.	私たちは野球をする。
2.	We	do not	play baseball.	私たちは野球を しない 。
3.	We		played baseball.	私たちは野球をした。
4.	We	did not	play baseball.	私たちは野球を しなかった 。
5.	He		plays baseball.	彼は野球をする。
6.	He	does not	play baseball.	彼は野球を しない 。

Exercise 2

一般動詞を用いて英訳しなさい。

1. 私はテレビを見る。 _____
2. 私はテレビを見ない。 _____
3. 私はテレビを見た。 _____
4. 私はテレビを見なかった。 _____
5. あなたは学校に行った。 _____
6. あなたは学校に行かなかった。 _____
7. 彼は公園で歩く。 _____
8. 彼は公園で歩かない。 _____
9. 彼は公園で歩いた。 _____
10. 彼は公園で歩かなかった。 _____
11. 彼女は中国語を話す。 _____
12. 彼女は中国語を話さない。 _____
13. 彼女は中国語を話した。 _____
14. 彼女は中国語を話さなかった。 _____
15. その列車は岡山で止まる。 _____
16. その列車は岡山で止まらない。 _____

単語: watch, television, go-went-gone, to school, walk, in the park, speak-spoke-spoken, Chinese, the train, stop, at Okayama

Exercise 3

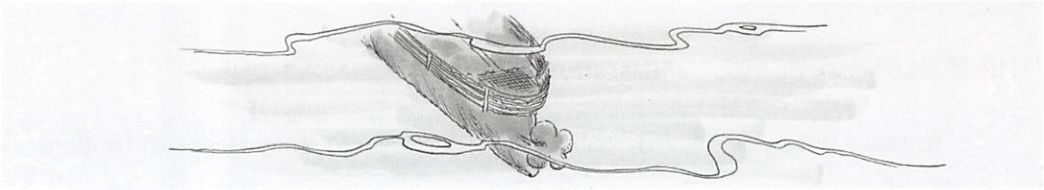
1 ~ 13 は Be 動詞を用いて, 14 ~ 23 は一般動詞を用いて英訳しなさい。

1. 君は健康だ。 _____
2. 君は健康じゃない。 _____
3. ボブは歯科医だ。 _____
4. ボブは歯科医じゃない。 _____
5. メグは親切だ。 _____
6. メグは親切じゃない。 _____
7. メグは親切だった。 _____
8. メグは親切じゃなかった。 _____
9. この本は難しい。 _____
10. この本は難しくない。 _____
11. これらの本は難しかった。 _____
12. これらの本は難しくなかった。 _____
13. 彼女の姉たちは有名だ。
単語: healthy, (a) dentist(s), Meg, kind, this book, difficult, these books, her sisters, famous _____
14. 俺はドアを開ける。 _____
15. 俺はドアを開けない。 _____
16. 俺はドアを開けた。 _____
17. 俺はドアを開けなかった。 _____
18. 彼女は車を運転する。 _____
19. 彼女は車を運転しない。 _____
20. 彼女は車を運転した。 _____
21. 彼女は車を運転しなかった。 _____
22. その猫は屋根の上で寝る。 _____
23. その猫は屋根の上では寝ない。
単語: open, the door, drive-drove-driven, a car, the cat, sleep-slept-slept, on the roof _____



Reading Practice

“It’s the *Titanic*!”



“Look! Look! There it is! It’s not a rock. It’s a ship!” It was September, 1985. Dr. Robert Ballard’s team was on a research boat in the North Atlantic Ocean. The boat had a big machine with a video camera on it. The video camera showed an old ship on the bottom of the sea. The old ship was 3,810 meters below them. It was a very big ship. Many other people looked for this ship on the ocean floor, but they did not find anything. “It’s the *Titanic*! We finally found it!” the sailors shouted. They came back to the same place the next year with more cameras and searched again. The discovery of the *Titanic* was big news around the world.

[Vocabulary]

research boat 調査船 the North Atlantic Ocean 北大西洋 bottom 図底 look for 探す
 ocean floor 海底 finally 副ついに shout 動叫ぶ search 動探索する discovery
 図発見



Questions

上の英文を読んで次の問いに日本語で答えなさい。

1. バラード博士のチームは北大西洋の海底に、何を見つけましたか。

2. それを探そうとしたのはこのチームが初めてでしたか。

3. 船員達は何故、叫んだのですか。

4. 彼らは翌年、どうしたのですか。
